

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 平成13年度～			
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	02 情報公開
事務事業名		01 情報公開及び個人情報保護事務	行政機関の保有する情報の公開に関する法律、備前市情報公開条例、備前市個人情報保護条例
問		担当課(室)	総務課
合		職・氏名	行政係長 大嶋一吉
先		電話	0869-64-1807

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市が保有する行政文書の開示を求めたい人。市が保有する行政文書に自己情報が記録されている人
目的(何のために)	行政運営の公開性の向上を図り、市が行う諸活動を市民に説明する責務を全うするとともに、市政に対する市民の理解と信頼を深め、市民参加による公正で開かれた市政の実現が保有する自己に関する個人情報の開示、訂正等を求める権利を明らかにすることにより個人の権利利益の保護を図り、より公正で信頼される市政の運営
行政活動(どのような方法で)	市民等の請求に応じて行政文書、自己情報を開示 開示決定に対する不服申立てへの対応 制度の運用状況の公表
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	事務処理要領で定めた開示決定期限内に行政文書、自己情報を開示することによる開かれた行政、公正で信頼される行政の推進

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	審査会の開催	回	3	2	0
	審議会の開催	回	0	1	0
	開示請求件数(情報公開)	件	13	22	26
	開示請求件数(個人情報)	件	3	7	3
実績	直接事業費	千円	91	98	0
	必要人員	人	0.25人	0.09人	0.05人
	必要人員費	千円	2,111	639	413
	事業費	千円	2,202	737	413
	国・県・市・その他	千円			
受 益 者 負 担 比 率	%				

結果指標					
結果指標①	開示請求件数(情報公開)	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	結果指標	件	13	22	26
	対前年比	%	-	169.2%	118.2%
	活動コスト	円	1,789,125	264,000	413,000
結果指標②	開示請求件数(個人情報)	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	結果指標	件	3	7	3
	対前年比	%	-	233.3%	42.9%
	活動コスト	円	412,875	264,000	413,000
単 位 当 たり コ ス ト	円	137,625	37,714	137,667	

事業の成果						
決定期限内の開示決定	成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
	目標値(A)		100	100	100	100
	実績値(B)		93.4	100	96.1	到達目標年度
	達成率(B/A)		93.4%	100.0%	96.1%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明						
(決定期限内の開示決定件数/開示請求件数)×100						

事業の目的、対象、内容等を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	関係法令に定められており、また、公正で開かれた市政のため、必要な事業である。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	判定理由・課題認識
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	各担当課の事務がスムーズに進むよう事務処理要領のフロー図を作成した。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識
	市民参画度		市民等の請求によらず、公表できる情報を公開していく必要がある。

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	20	結果指標量②	10	成果指標量	100
状況	拡充		現状継続	○	縮小	
	見直し		整理統合		休止	
説明	休止		廃止・完了			
	廃止・完了					

総合評価		評価区分<A~E>
市が保有する情報を公開することにより行政運営の透明性の向上を図り、市が保有する自己に関する個人情報の開示、訂正等を求める権利を明らかにすることにより、より公正で信頼される市政運営を進めるため、廃止することのできない事業である。 条例による公開は、市民等の請求に応じて公開するものであるが、公表できる情報は、請求を待たずして積極的に公開していく必要がある。		C

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明		○				
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		